

事務事業評価シート（１／２）

評価年度 平成30年度 進捗区分 2次評価

所属 0001451020 会計課会計係

事務事業 02350 審査事務

所属長名 宮川 守

担当者 岡田 美子

電話番号 0566-71-2251

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	006	行財政運営			
項目（施策）	001	19行財政運営			
施策の方針	001	19行財政運営その他			
事務事業	021	審査事務			
事業期間	平成元年度～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	地方自治法第170条第2項、232条の4、予算決算会計規則第69条				
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	支出命令書等の審査、予算差引担当者の指導、債権者登録事務、貸金等の源泉徴収事務、決算の調製、消耗品の受払、出納員・分任出納員の選任事務、年末調整及び法定調書作成事務等

【コスト】

（単位：千円）

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		21,790	24,375	22,571
事業費	事業費	2,343	5,413	3,671
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	426	352	320
	一般財源	1,917	5,061	3,351
	人件費計	18,900	18,900	18,900
	正規（人）	3.00	3.00	3.00
その他経費		547	62	0

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	支出負担行為決議書及び支出命令書等の審査 件数 58,979件	支出負担行為決議書及び支出命令書等の審査 件数 59,273件	支出負担行為決議書及び支出命令書等の審査 件数 60,000件
【事務事業活動実績】			

事務事業評価シート（2 / 2）

評価年度 平成30年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001451020 会計課会計係
事務事業 02350 審査事務
【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度

【定性評価】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	3
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	国・県と同様の業務を行っており、不可欠な事務です。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
	理由	正確な審査事務及び源泉徴収事務は、市民ニーズです。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
	理由			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	支出命令書等の審査事務の効率化を図っています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	他自治体等と同様に、正確な事務を行っています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400 文字)	審査事務及び源泉徴収事務については、法令を遵守し適正かつ効率的な運用を行います。 源泉徴収事務については、新たなシステムを導入し、事務の軽減を図る準備をします。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (400 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（１／２）

評価年度 平成30年度 進捗区分 2 次評価 所属長名 宮川 守
所属 0001451020 会計課会計係 担当者 岡田 美子
事務事業 02351 出納事務 電話番号 0566-71-2251

【基本情報】

計画次数	02	第 8 次安城市総合計画			
5 K の分類	006	行財政運営			
項目（施策）	001	1 9 行財政運営			
施策の方針	001	1 9 行財政運営その他			
事務事業	022	出納事務			
事業期間	平成元年度 ～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	地方自治法第 1 7 0 条、予算決算会計規則第 4 1 条、第 7 0 条				
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	支払関係事務、歳入消込事務、例月出納検査事務、口座振替事務、公金管理委員会運営事務、愛知県証紙の売りさばき事務

【コスト】

（単位：千円）

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		18,688	19,002	17,082
事業費	事業費	6,088	6,402	4,482
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,088	6,402	4,482
	人件費計	12,600	12,600	12,600
	正規（人）	2.00	2.00	2.00
その他経費		0	0	0

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
【事務事業活動実績】	支払件数 57,362件	支払件数 56,637件	支払件数 56,000件
	収納件数 390,406件	収納件数 365,605件	収納件数 360,000件
	利子収入 59,539,570円	利子収入 87,257,975円	利子収入 64,000,000円

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 平成30年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001451020 会計課会計係
事務事業 02351 出納事務
【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度

【定性評価】

カテゴリ		評価の観点	基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	3
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	国・県と同様の業務を行っており、不可欠な事務です。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由	正確な支払事務等と県証紙の販売は、市民ニーズが充分あります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	歳入エラーや振込不能を無くするため、職員に情報提供しています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	他自治体等と同様に、正確な事務を行っています。			

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	支払事務については、正確な事務を遂行します。 公金管理については、厳格な保管を徹底するとともに、「資金管理方針」と「資金管理計画」に基づき、金融情勢を注視し、確実かつ効率的な運用を行います。、

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。